

開催のご案内

MEDIA INFORMATION
2009.5.29

ツインリンクもてぎ



TITLE SPONSOR



OFFICIAL PARTNER



OFFICIAL AIRLINE



OFFICIAL CARGO AIRLINE



PROMOTION PARTNER

- 大会名称 2009 IRL Indy Car Series Round 16
BRIDGESTONE INDY JAPAN 300 mile
2009 IRL インディカー・シリーズ第 16 戦
ブリヂストン インディジャパン 300 マイル
- 開催会場 ツインリンクもてぎ スーパースピードウェイ
(1 周：1.5 マイル<約 2.4 km>)
栃木県芳賀郡茂木町松山 120 - 1
<http://twinring.jp/>
- 開催日程 9月17日(木) INDY JAPAN フレンドシップデイ
9月17日(金) 練習走行、予選走行
9月19日(土) 決勝日 12:00 スタート(予定)
(300 マイル： 200 周)
※ 9月20日(日) 雨天予備日

■ 5月30日(土) よりいよいよチケット販売開始!!

9月17日(木)～19日(土)に開催される「BRIDGESTONE INDY JAPAN 300 mile」まであと100日余りとなり、いよいよ前売券の販売がスタート。今年は特典たっぷりのドライバーファンシートをはじめ、お得なチケットが盛りだくさん。あなたの観戦スタイルにあったチケットがきっと見つかるはず!!

■ 伝統のインディ 500 を終え、武藤が好調をキープ!! ダニカはまたも歴史的快挙達成!!

ここまで4戦を終え、唯一の日本人ドライバー武藤英紀は得意のオーバルコースで2戦連続のトップ10フィニッシュと好調をキープ。チームメイトのダニカ・パトリックはインディ500で女性ドライバー史上最高3位となり、昨年のインディジャパン制覇に続き、またも歴史的快挙を成し遂げた。

■ 木曜日はドライバーとファンの交流デー

今年のINDY JAPANでは木曜日を練習走行日に変えてドライバーとふれあえる交流の日といたします。

「INDY JAPAN フレンドシップデイ」と題し、通常観戦券でのパドック無料開放をはじめスーパースピードウェイコースウォークなどこれまでにない新しいイベントを多数開催いたします。



■波乱の開幕戦は名門ペンスキーが優勝!!

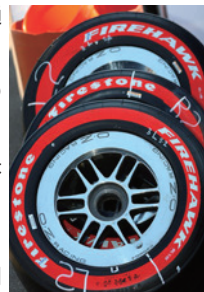
アメリカ最高峰のオープンホイール・シリーズとしてハイスピード・レースを展開し、熱狂的なファンを持つインディカー・シリーズは、2009年で14シーズン目を数える。

アメリカとカナダ、日本のツインリンクもてぎで全17戦を開催する今シーズンは、フロリダ州セント・ピーターズバーグの市街地コースで開幕戦を迎えた。

第1戦「Honda グランプリ・オブ・セント・ピーターズバーグ」では、4月4日の予選で20歳のグラハム・レイホール（ニューマン・ハース・ラニガン・レーシング）がポールポジションを獲得した。これはマルコ・アンドレッティ（アンドレッティ・グリーン・レーシング）の持つ21歳79日のインディカー史上最年少ポール獲得記録を20歳90日に塗り替えることとなった。2番手にジャスティン・ウィルソン（デイル・コイン・レーシング）、3番手にトニー・カナーン（アンドレッティ・グリーン・レーシング）がつけた。



この2009年シーズンよりロード&ストリート・コースのイベントには「オルタナイト・タイヤ（通称レッド・タイヤ）」が導入された。レッド・タイヤは、通常使用されるプライマリー・タイヤ（通称ブラック・タイヤ）よりもコンパウンドが柔らかく、グリップしやすいためラップタイム向上が望めるが、耐久性は劣る。決勝レースでは、この2種類のタイヤが選べることで、レース戦略の新しい要素がふえた。予選終了後1時間以内に決勝スタート時のタイヤを選択することになっており、15台がレッド、7台がブラックを選んだ。



翌5日の決勝では、レッド・タイヤでスタートしたウィルソンが1周目からリードを奪った。レイホールは接触のためスピンしてコースアウトし、21番手まで後退してしまう。

33周目、ルーキーのラファエル・マトス（ルクソ・ドラゴン・レーシング）とダニカ・パトリック（アンドレッティ・グリーン・レーシング）がターン10の出口で接触、双方リタイアとなり、イエローフラッグが振られた。



81周目、スコット・ディクソン（チップ・ガナッシ・レーシング）と武藤英紀（アンドレッティ・グリーン・レーシ

グ）がターン1への進入で接触し、ディクソンはリタイアする。武藤はレースへ復帰するが、87周目にダン・ウェルドン（パンサー・レーシング）とアンドレッティ、ルーキーのロバート・ドーンボス（ニューマン・ハース・ラニガン・レーシング）がからむ接触事故により、レース続行を断念した。セント・ピーターズバーグは市街地を舞台にしているため、エスケープゾーンがない部分やタイトなコーナーが続く部分があるため、接触事故が多発するレースである。

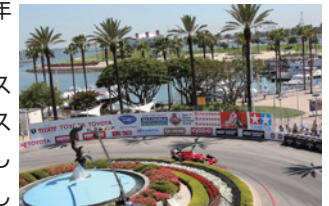
92周目でグリーンとなり、ライアン・プリスコ（チーム・ペンスキー）とライアン・ハンターレイ（ヴィジョン・レーシング）のトップ争いとなるが、97周目に再びイエローとなり、このままフルコース・コーションでレースが終了するかと思われた。しかし98周目にグリーンが振られ、残り2週のトップ争いはプリスコが逃げ切り、トップでチェッカーフラッグを受けた。プリスコはチーム・ペンスキーにとって30回目となる記念すべき勝利を贈った。2位には0.4619秒差でハンターレイがつけ、3位には52週の最多リードラップと、最速ラップをマークしたウィルソンが入った。



■2007年王者フランキティが復帰後、初勝利!!

第2戦「トヨタ・グランプリ・オブ・ロングビーチ」は、カリフォルニア州ロサンゼルスに位置する港町が舞台である。この市街地レースは今年35回を迎える西海岸伝統の一戦である。

この第2戦からエリオ・カストロネベス（チーム・ペンスキー）が復帰して、合計23台のエントリーとなった。カストロネベスは脱税容疑で起訴されたためレース活動を自粛していたが、無罪判決を勝ちとり、晴れてレース活動を再開した。このためチーム・ペンスキーは都合3台のエントリーとなった。



4月18日の予選でウィル・パワー（チーム・ペンスキー）がポールポジションを獲得し、2番手はダリオ・フランキティ（チップ・ガナッシ・レーシング）、3番手にマトスが入った。



19日の決勝日は気温31度と夏のような天候に恵まれた。スタートは大きな混乱はなかったが、フランキティが順位をふたつ落とした。ルーキーのマイク・コンウェイ（ドレイヤー&レインボールド・レーシング）が16周目にタイヤバリアへ突っ込み、フルコース・コーショ

ンとなったが、ちょうどピットインしていたフランキッティにとっては、タイムロスが少なく済む幸運となった。

この日、運はフランキッティに味方していた。32周目にトップを奪うと、53周目にグリーン状態でピットインしたが、54周目に再びフルコース・コーションになったため、トップを守ったままコースへもどった。フランキッティはこのまま走り切ってシーズン1勝目を挙げた。07年チャンピオンのフランキッティは、08年はNASCARに参戦していたが、この勝利でインディカー完全復帰を宣言した。2位にはパワーが入った。

アンドレッティ・グリーン・レーシングはカナーンが3位、パトリックが続く4位、アンドレッティが6位とトップ10内につけた。

■今シーズン初オーバーで武藤快走!! 8位獲得

2009年シーズン初のオーバー・レースとなる第3戦「ロードランナー・ターボ・インディ300」はカンザス・スピドウェイで開催された。

4月25日の予選ではレイホールがシーズン2度目のポールポジションを獲得した。フランキッティとカストロネベスが予選走行中にホワイトライン・カットをしたとしてペナルティを科せられ、それぞれ21番手、22番手へと降格した。このためレイホールのチームメイト、ドーンボスが2番手に繰り上がり、ニューマン・ハース・ラニガン・レーシングの2台がフロントロウを占めた。3番手にパトリックがつけた。

決勝の26日は曇りで、ときおり突風が吹きつけるコンディションでレースがスタートした。

開幕から2戦連続のストリート・コースでは低迷していたディフェンディング・チャンピオンのディクソンだが、オーバー・コースで本領発揮とばかりの走りをみせた。4番手からスタートし、8周目にトップのレイホールをパスすると、途中ブリスコーなどにトップを譲ったものの、200周のレースのうち134周をリードして優勝のチェッカーフラッグを受けた。

21番手スタートのカストロネベスは、08年のシカゴランドで最後尾スタートから優勝したレースを再現しそうな勢いだったが、惜しくも



2位で終わっている。

アンドレッティ・グリーンのカナーンは8番手スタートから3位に入った。カナーンのチームメイトであるパトリックが5位、アンドレッティが6位、武藤英紀が8位と全員がトップ10に入る好成績を残した。

■伝統のインディ500でカストロネベスが通算3勝目を飾る!!

F1 モナコ・グランプリとル・マン24時間レースとならび、世界三大レースと称される「インディアナポリス500マイルレース（通称インディ500）」は5月のほぼ1カ月にわたって開催される。

まずはポールシッターから11番手までのグリッドを決定する「ポール・デー」が5月9日におこなわれた。ポールポジションを獲得したのは、9回目のインディ500参戦となるベテラン、カストロネベスだった。チームメイトのブリスコーがグリッド2番手につけ、フランキッティが3番手に入った。08年のインディ500でポール・トゥ・ウィンを果たしたディクソンは5番手となった。

翌10日は予選2日目として、12番手から22番手のグリッドが争われ、マトスが12番手獲得と奮闘した。13番手にはスポット参戦のポール・トレイシー（KVレーシング・テクノロジー）が入った。2回目のインディ500参戦となる武藤は16番手を獲得した。



16日は残りのグリッドを決定する予選3日目だが、雨により3時間以上も遅れて予選がスタートした。ドーンボスが23番手、スポット参戦のタウンゼント・ベル（KVレーシング・テクノロジー）、オリオール・セルビア（レイホール・レターマン・レーシング）が続いた。また10日のプラクティス中にクラッシュし、検査入院していたコンウェイが無事に退院して予選に臨み、28番手につけた。

そして17日は「バンプ・デー」と呼ばれる最終予選日である。前3日間で予選落ちを喫したドライバーにも、再度グリッドを獲得するチャンスが与えられる。一方で予選タイムが遅かったドライバーにとっては、グリッドからバンプ・アウト（=弾かれる）可能性があるため、すこしでも速いタイムを記録しなおす必要がある。

そのため予選終了間際まで熾烈なタイムアタックが続き、33人がわずか3.0967秒の間にひしめきあうことになった。

24日の決勝レースは、アクシデントによるイエロー・コーションが8回を数える波乱の展開であった。度重なるリスタートで差が開きにくくなり、500マイル（約800キロ）の長

距離レースながら、トップから19位までが同一周回の200周でフィニッシュするという、これまでに類をみない密集したレースとなった。

カストロネベスはスタートから7周目までリードしたものの、中盤は6位まで順位を落としていた。着実にポジションをとりもどし142周目に再びトップに立つと、そのままトップを守りきり、ウェルドンを1.9819秒差で押さえてトップチェッカーを受けた。脱税容疑による裁判で無罪を勝ちとったものの、開幕戦をキャンセルしたカストロネベスだけに喜びは一層おおきかった。フェンスを登るおなじみのパフォーマンスで、3度目となるインディ500優勝の喜びを爆発させた。チームオーナーのロジャー・ペンスキーにとっては15回目のインディ500優勝となり、これはエントラントとして最多記録である。



パトリックが3位に入り、インディ500の女性ドライバー最高位記録を更新した。スポット参戦のタウンゼント・ベルが24番手スタートから大きくジャンプアップして4位に入った。同じくスポット参戦のポール・トレイシーが9位と健闘した。武藤英紀は10位に入った。



第4戦終了時点でランキングトップは122ポイントでフランキティ、2位が117ポイントでカストロネベス、114ポイントでプリスコーが続いている。

次戦の第5戦「ABC サブライ / A.J. フォイト 225」は、ウィスコンシン州のザ・ミルウォーキー・マイルで5月31日に開催される。

ポイントランキング (第4戦終了時点)

Pos.	ドライバー	R1	R2	R3	R4	Total
1	ダリオ・フランキティ	32	52	12	26	122
2	エリオ・カストロネベス	-	26	40	51 P	117
3	ライアン・プリスコー	50	17	32	15	114
4	スコット・ディクソン	14	15	52 L	30 L	111
5	トニー・カナーン	30	35	35	10	110
6	ダニカ・パトリック	12	32	30	35	109
7	ダン・ウェルドン	16	30	20	40	106
8	ウィル・パワー	28	41 P	-	30	99
9	ライアン・ハンターレイ	40	19	15	10	84
10	マルコ・アンドレッティ	17	28	28	10	83
11	グラハム・レイホール	27 P	18	27 P	10	82
12	ジャスティン・ウィルソン	37 L	12 L	16	12	77
13	武藤英紀	15	12	24	20	71
14	エド・カーペンター	12	12	22	24	70
15	ロバート・ドーンボス	19	22	18	10	69
16	ヴィットール・メイラ	22	16	12	12	62
17	ラファエル・マトス	12	24	12	12	60
18	アレックス・タグリアーニ	20	20	-	19	59
19	マリオ・モラエス	12	12	19	10	53
20	E.J. ヴィン	13	12	12	12	49

R1: ストリート・オブ・セント・ピーターズバーグ / 市街地コース

R2: ストリート・オブ・ロングビーチ / 市街地コース

R3: カンザス・スピードウェイ / オーバルコース

R4: インディアナポリス・モーター・スピードウェイ / オーバルコース

■各レースで与えられるポイント

1位:50、2位:40、3位:35、4位:32、5位:30、6位:28、7位:26、8位:24、9位:22、10位:20、11位:19、12位:18、13位:17、14位:16、15位:15、16位:14、17位:13、18位~24位:12、25位~33位:10

■ボーナスポイント

ポールポイント (P): 1、最多リードラップポイント (L): 2

レースファン必見のイベント!

これまで練習走行が行われていた木曜日を今年はインディドライバーとの交流を中心としたイベントデイにし、通常観戦券でのパドック無料開放をはじめ、これまでにないふれあいイベントを多数ご用意しレースファンが楽しめる1日とします。

■INDYCAR 博士になろう!大〇×クイズ大会

インディカードライバーから出題される、選手やインディカーにちなんだ様々なクイズに〇×でお答えいただき、参加型クイズ大会を実施。成績優秀者には素敵なプレゼントをご用意!

会場：スーパースピードウェイ特設会場

■チャリティーオークション

ドライバーの秘蔵グッズなどを、公開でチャリティーオークション致します。収益金は、福祉施設に寄付致します。

会場：スーパースピードウェイ特設会場

■ドライバートークショー

INDY JAPAN の場内実況アナウンサー司会によるインディ選手とのトークショー。

会場：スーパースピードウェイ特設会場

■同乗体験走行 フレンドシップデイスペシャル

レーシングカーの助手席に乗って本格スピード体験。レーシングカーの速さ、音、挙動をコクピットでダイレクトに感じていただけます。

会場：スーパースピードウェイ

MOTEGI STOCK CAR

右てぎストックカー

主要諸元	
全長×全幅×全高	5,100mm×1,840mm×1,300mm
車両重量	1,230kg
ホイールベース	2,850mm
トレッド	1,540mm
エンジン	Honda C35A (V型6気筒OHC)
排気量	3,500cc
最高出力	280PS/6,500rpm以上
最高速度	200km/h以上
タイヤ(右)	BRIDGESTONE RA16F 270/60-R15
タイヤ(左)	BRIDGESTONE RA16G 270/60-R15

■スーパースピードウェイコースウォーク

INDYJAPAN300mileが行われるスーパースピードウェイを、お客様ご自身の足で歩いてバンク角などを体験いただけます。

会場：スーパースピードウェイ

■インディカー・ワークショップ

伝説のインディカー・ドライバーによる講演。ジョニー・ラザフォード氏がINDYの歴史を語るトークショー。

会場：Honda Collection Hall

■ファン交流ランチパーティ

ドライバー参加のランチパーティに人数限定でご参加いただけます。ゲーム大会で盛り上がりましょう!

会場：第2パドック

■スーパースピードウェイサファリ フレンドシップデイスペシャル

ストックカーが疾走するスーパースピードウェイにバスに乗ってコースイン。駆け抜けるレーシングカーの大迫力をバスの中から間近にご体験いただけます。

会場：スーパースピードウェイ



■パドック無料開放

一般観戦券でパドック入場可能。

会場：パドック



■ガレージレーンウォーク

予選、決勝に向けてガレージにてスタンバイするインディカーをピットレーンから間近に見る事ができます。

会場：ロードコースピットレーン



■働くクルマ展示コーナー

インディカーレースで活躍する、様々なマーシャルカーを展示。多彩な機能をご覧いただく事ができます。

会場：第1パドック

※イベント内容は変更となる場合がございます。

憧れのドライバーに会える！ & レーシングカーに触れて楽しめる！

INDY JAPAN 開催に合わせ、国内のさまざまなカテゴリーのモータースポーツが集結し、本物のレーシングカー、そして憧れのドライバーに会うことができる。

■国内トップドライバー大集合！

スーパー GT やフォーミュラ・ニッポンなど、国内トップカテゴリーに参戦中のドライバーが INDY JAPAN に集結。

様々なファン交流イベントで盛り上げます！

【イベント概要】トークショー／握手&サイン会

憧れのレーサーとランチ！他

【参加選手】伊沢拓也／金石年弘／塚越広大／道上龍

小暮卓史／ロイック・デュバル

中山友貴／井出有治／細川慎弥／山本尚貴

日 時：9月19日（土）

会 場：場内各所

■レーシングカー勢揃い

普段近づく事のできないレーシングカーを間近でご覧いただけます。

【展示予定車両】スーパー GT / もてぎストックカー

フォーカスミジェットカー

日 時：9月17日（木）～19日（土）

会 場：中央エントランス付近

■スーパースピードウェイパレード走行

国内トップドライバーが駆るレーシングカーが、スーパースピードウェイをパレード走行します。

【走行予定車両】もてぎストックカー他

日 時：9月19日（土）

会 場：スーパースピードウェイ

■コクピット体験&エンジン始動体験

本物のレーシングカーのエンジン始動も体験いただけます。

実際にコクピットに座って記念撮影。

日 時：9月17日（木）～19日（土）

会 場：中央エントランス



■同乗体験走行

憧れのドライバーがドライブするレーシングカーの助手席に乗って本格スピード体験。レーシングカーの速さ、音、挙動をコクピットでダイレクトに感じていただけます。

【走行予定車両】もてぎストックカー（3500cc、280馬力、Honda エンジン搭載）

日 時：9月19日（土）

会 場：スーパースピードウェイ

■スーパースピードウェイサファリ

レーシングカーが疾走するスーパースピードウェイに、観光バスに乗ってコースイン。駆け抜けるレーシングカーの大迫力を、バスの中から間近にご体験いただけます。

日 時：9月19日（土）

会 場：スーパースピードウェイ

■ミジェットカーレースにプロドライバーが参戦

INDY JAPAN 決勝終了後にダートトラックコースで開催されるアメリカンオーバルレーシングのルーツ“ミジェットカーレース”に日本人プロドライバーが緊急参戦！

【走行予定車両】米国製フォーカスミジェットカー

（2000cc、178馬力、Ford エンジン搭載）

日 時：9月19日（土）

会 場：ダートトラック

※コースコンディションにより開催できない場合がございます。



■憧れのドライバーと対決！

レンタルカートやブレイングミジェットカーで憧れのドライバーと対決できます。予選を勝ち抜いて挑戦権を獲得されたお客様にはサイン入りグッズをプレゼントいたします。

【対決カテゴリー】レーシングカート B クラス、
ブレイングミジェットカー、
ドリフト KIDS レーサー

日 時：9月17日（木）、18日（金）予選、
19日（土）決勝

会 場：・モビリティアイランド

【カートランド】【ブッチタウン】

・ダートトラック

※イベント内容は変更となる場合がございます。

■ 11 の Honda Cars がドライバー応援プログラムに参画!! 応援ドライバーが開幕から4戦全勝

Honda Cars とそのお客様が INDY JAPAN 観戦を今まで以上に楽しめるよう、Honda Cars が応援ドライバーを選定し、シーズン開幕と同時に一丸となって一人のドライバーを応援するという今までにない応援プログラムが今年実施されている。

Honda Cars 各店には応援ドライバーからのメッセージをはじめ、専用ポスターが掲示されるなど9月のINDY JAPAN に向け、応援体制が着々と進んでいる。

ここまでの4レースで4人のウィナーが誕生しているがその4人は全員、この応援プログラムに選ばれたドライバーばかり。また、その他の7人のドライバーも上位を獲得しており、今後のレースでも優勝争いに絡んでくることは間違いない。

シーズン中盤戦からはレースの様様をまとめた動画での紹介も行なう予定。応援ドライバーの活躍により、これまでレースに興味になかった人たちもインディカー・シリーズならではの手に汗握るエキサイティングなバトルに魅せられるに違いない。

【プログラムへの参画が決定している Honda Cars と応援ドライバー】

Honda Cars 茨城	ダニカ・パトリック (Andretti Green Racing)
Honda Cars 京葉	グラハム・レイホール (Newman Haas Lanigan Racing)
Honda Cars 埼玉	マルコ・アンドレッティ (Andretti Green Racing)
Honda Cars 東京中央	武藤 英紀 (Andretti Green Racing)
Honda Cars 栃木	スコット・ディクソン (Target Chip Ganassi Racing)
Honda Cars 水戸	ライアン・プリスコ (Team Penske)
Honda Cars 横浜	トニー・カナーン (Andretti Green Racing)
Honda Cars 神奈川北	ダン・ウェルドン (Panther Racing)
Honda Cars 東京	ロバート・ドーンボス (Newman/Haas/Lanigan Racing)
Honda Cars 東京東	ダリオ・フランキッティ (Target Chip Ganassi Racing)
Honda Cars 群馬中央	エリオ・カストロネベス (Team Penske)



ダニカ・パトリック



グラハム・レイホール



マルコ・アンドレッティ



武藤 英紀



スコット・ディクソン



ライアン・プリスコ



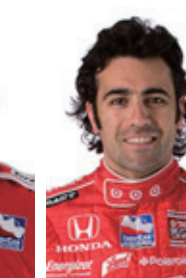
トニー・カナーン



ダン・ウェルドン



ロバート・ドーンボス



ダリオ・フランキッティ



エリオ・カストロネベス

■特典満載スペシャルファンシート

人気ドライバー4人の応援席としてスペシャルファンシートが登場!!すでに先行販売されていた武藤英紀、ダニカ・パトリックに加え、チャンピオン候補のトニー・カナーンと2人目の日本人ドライバー、ロジャー安川も5月30日より発売開始!!
応援グッズをはじめ直筆サインが当たる抽選会などファンにはたまらない企画盛りだくさん。なかでも「ロジャー安川と行くスポッターズエリアツアー」は必見の価値あり。さらに応援ドライバーが優勝するとチケット購入者全員が来年、2010年のインディジャパン無料招待となるなど魅力たっぷり。

【販売期間 5月30日(土)～9月17日(木)】

■武藤英紀スペシャルファンシート (3日間通し券・税込)【チケットびお限定】



券種	料金	入場エリア
大人	15,000円	B席(700席限定)
子ども	4,000円	

※限定販売のため、完売になり次第販売を終了します。

特典

- ①「INDY500 スペシャルレポーター」応募の権利 (先行販売特典)
- ②武藤英紀選手がINDY JAPANで優勝したら2010年のINDY JAPANにご招待!
- ③応援グッズ(フラッグ・その他)付き!
- ④直筆サイン入りグッズが当たる抽選会を決勝当日に実施!

■ダニカ・パトリックスペシャルファンシート (3日間通し券・税込)【ローソン限定】



券種	料金	入場エリア
大人	15,000円	B席(500席限定)
子ども	4,000円	

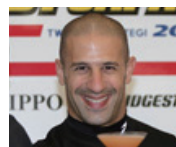
※限定販売のため、完売になり次第販売を終了します。

特典

- ①「INDY500 スペシャルレポーター」応募の権利 (先行販売特典)
- ②ダニカ・パトリック選手がINDY JAPANで優勝したら2010年のINDY JAPANにご招待!
- ③応援グッズ(フラッグ・その他)付き!
- ④直筆サイン入りグッズが当たる抽選会を決勝当日に実施!

■トニー・カナーンスペシャルファンシート (3日間通し券・税込)

通算13勝をあげ2004年はチャンピオンを獲得。2007年にはインディジャパンでも優勝している実力者。今年のインディジャパンでも大本命は間違いない。



券種	料金	入場エリア
大人	15,000円	B席(200席限定)
子ども	4,000円	

※限定販売のため、完売になり次第販売を終了します。

特典

- ①トニー・カナーン選手がINDY JAPANで優勝したら2010年のINDY JAPANにご招待!
- ②応援グッズ(フラッグ・その他)付き!
- ③直筆サイン入りグッズが当たる抽選会を決勝当日に実施!

■ロジャー安川スペシャルファンシート (3日間通し券税込)

2003年のデビュー以来、アメリカンモータースポーツの第一人者として活躍を続けている。知り尽くしたもてぎでの走りは注目だ。



券種	料金	入場エリア
大人	9,000円	D席(エリア指定) (400席限定)
子ども	1,000円	

※限定販売のため、完売になり次第販売を終了します。

特典

- ①ロジャー安川選手がINDY JAPANで優勝したら2010年のINDY JAPANにご招待!
- ②オリジナル応援フラッグ付き
- ③抽選でサイン入りグッズやロジャー安川選手と行くスポッターズエリアツアーに参加できる権利が当たる!

2009年5月30日(土)より前売券販売開始!

お得なファミリーチケットを販売

昨年大好評のDエリア席のファミリーチケットを今年も限定2000枚にて販売いたします。
また、新たにお求め安い「自由席ファミリーチケット」をご用意しました。

■ファミリーチケット料金

券種	料金	内容
D席【ローソンチケット限定】	18,000円	大人2名・子ども2名まで
自由席	12,000円	

■前売券料金 (3日間有効・税込)【販売期間5月30日(土)~9月17日(木)】

券種	座席指定				エリア指定		自由席	自由席 ファミリーチケット	車椅子席	
	A席	B席	C席	E席	D席	D席 ファミリーチケット			A席上	バックストレート
大人	19,000円	14,000円	14,000円	14,000円	9,000円		6,000円		14,000円	6,000円
子ども	1,500円	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円		500円	12,000円	1,000円	500円

- ※ 子どもは3歳から中学生です。
- ※ 座席指定・エリア指定が有効となるのは決勝日(9/19)のみです。
- ※ 自由席は10,000枚の限定販売です。
- ※ D席はローソンチケットおよびローソン、ツインリンクもてぎ(窓口・電話)、MOBILITY STATIONのみでの取り扱いです。
- ※ D席ファミリーチケットは大人2名+子ども2名のセットです。ローソンチケットおよびローソンでの2000枚限定販売です。
- ※ 自由席ファミリーチケットは大人2名+子ども2名のセットです。
- ※ ローソンチケットおよびローソン、チケットぴあ、セブンイレブン、ツインリンクもてぎ(窓口・電話)、MOBILITY STATIONのみでの取り扱いです。
- ※ 車椅子席はA席上、バックストレートともに販売枚数に限りがございます。同伴者の方も同料金のチケットが必要です。
- ※ ツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話)のみでの取り扱いです。
- ※ お車・バイクでご来場の場合は、別途駐車券が必要です。
- ※ ワンちゃん観戦エリアのワンちゃん分の料金は今年より無料となります。設置場所はD席の一部となりますのでワンちゃんをお連れをお客様はD席のチケットをお買い求めください。

■当日券料金 (税込)

券種	9/17(木)	9/18(金)	9/19(土)							
	フンドシップ	予選	座席指定				エリア指定	自由席	車椅子席	
	ディ(入場料)	全席自由席	A席	B席	C席	E席	D席		A席上	バックストレート
大人	1,200円	4,000円	23,000円	18,000円	18,000円	18,000円	13,000円	10,000円	18,000円	10,000円
子ども	500円	500円	1,500円	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	500円	1,000円	500円

- ※ 各座席・エリアともに前売券が完売した場合、当日券の販売は行いません。
- ※ D席、自由席の各ファミリーチケットの当日券はございません。



|||| チケットのご案内 ③

ゆったり優雅に観戦・・・

世界最速レースを満喫していただくために最高のホスピタリティをご用意いたしました。

イベントやショッピングをアクティブに楽しみながら最高の眺望でレース観戦ができるグランドスタンド最上段のVIPテラスと落ち着いた環境でのお食事、歓談などビジネスユースも可能な唯一の屋内席VIPスイートの2種類をご用意しました。お客様の観戦スタイルに合わせてお選びいただけます。

■ VIP テラス (3日間通し券) 【販売期間 5月30日(土)～ 9月11日(金)】

券種	料金	備考
VIP テラス (3歳以上共通)	¥43,000	VIP テラス(座席指定席)での観戦 パドックへの入場(2日間) お弁当、フリードリンク付(決勝日) 公式プログラム・記念品付き 指定駐車券(アクティブセーフティレーシングパーク臨時駐車場)付き ※ アクティブセーフティレーシングパーク臨時駐車場から中央エントランスまでは専用送迎バスを運行いたします。 ※ 座席数に限りがありますので、完売になり次第販売を終了します。

※販売窓口はツインリンクもてぎ窓口、電話での通信販売、MOBILITY STATION およびプレイガイド(チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス)、コンビニエンスストア(ローソン、ファミリーマート、サークルK、サンクス) および三菱 UFJ ニコスカード会員様向けチケットサービスとなります。

■ VIP スイート (3日間通し券) 60枚限定 【販売期間 5月30日(土)～ 9月11日(金)】

券種	料金	備考
VIP スイート (3歳以上共通)	¥100,000	VIP スイートでの観戦 VIP テラスでの観戦 パドックへの入場(2日間) お食事(ブッフェ形式、金・土曜日:朝食/昼食) 金・土2日間のフリードリンク(アルコール含む) 公式プログラム・記念品・公式リザルトの配布 中央エントランス付近のP13駐車場の指定駐車券を2,000円にてご購入いただけます。 その他、VIP スイートならではの特典を準備中!

※販売窓口はツインリンクもてぎ窓口、電話での通信販売、MOBILITY STATION となります

チケットのご案内 ④



■前売駐車券 (3日間有効・税込)

券種	料金
四輪	2,000円
二輪	500円

※ 四輪は10,000枚の限定販売となります。

※ 前売券の販売は5月30日(土)～9月17日(木)となります。

※ 前売駐車券が完売の場合、当日駐車券の販売はありません。お車でお越しのお客様は必ず前売駐車券をお求めください。

■当日駐車券 (税込)

券種	料金		
	9/17(木)	9/18(金)	9/19(土)
四輪	2,000円	2,000円	3,000円
二輪	1,000円	1,000円	1,000円

■パドックパス料金 (2日間有効・税込)

券種	料金	入場エリア
大人	10,000円	パドック/ロードコース(メインストレート部分)に入場可能
子ども	5,000円	

※ 子どもは3歳から中学生です。

※ パドックパスだけではレース観戦できません。別途観戦券を必ずお求めください。

※ 前売券の販売は5月30日(土)～9月17日(木)となります。

※ 前売券が完売の場合、当日の販売はありません。

※ 大人・子ども合わせて2,000枚の限定販売です。

※ 安全なレース運営を行う為、ピットBOX 上部へは終日レース関係者以外の立ち入りを禁止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

■自由席エリア指定駐車券 (3日間有効・税込)

券種	料金	販売数
自由席エリア指定駐車券 (マルチコース)	4,000円	4輪 (350台限定)

※ ツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話による通信販売)とMOBILITY STATIONのみ販売いたします。

※ エリア内での直火使用はお断りさせていただきます。

※ 駐車場内での車中泊(3日間)は可能です。

※ エリア内におけるペットの持込はお断りさせていただきます。

※ 観戦ゲートオープン前の席とは固くお断りさせていただきます。

※ 21時以降はエンジンストップのご協力をお願いいたします。

※ お一人様1台分の限定販売とさせていただきます。

■早期購入チケット送料無料サービスについて

一般販売開始5月30日～7月31日までの期間にツインリンクもてぎの『MOBILITY STATION』および電話予約において観戦券(大人)1枚以上をご購入の方は送料(¥600)を無料とさせていただきます。

チケットの主なお求め先

- ツインリンクもてぎチケットセンター窓口販売/電話受付販売
..... 0285-64-0080
- MOBILITY STATION パソコン : <http://mls.mobilityland.co.jp/>
..... モバイル : <http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/>
- チケットぴあ 0570-02-9999
- ローソンチケット 0570-000-777
- CN プレイガイド 0570-08-9999
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
- セブンイレブンネット <http://www.711.net/>
- 道の駅もてぎ (栃木県・茂木町) 0285-63-5671
- 道の駅はが (栃木県・芳賀町) 028-677-6000
- Honda ウェルカムプラザ青山 (東京・青山一丁目/Honda 青山ビル 1F)
..... 03-3423-4118
- 鈴鹿サーキットレースチケットセンター 059-378-1111
- 三菱 UFJ ニコスチケットサービス (三菱 UFJ ニコスカード会員専用)
上記プレイガイドに加え、下記コンビニエンスストアでもご購入いただけます。
- ローソン (全店舗) : 各店舗の「ローソン LOPPI」にて購入可能です。
- セブンイレブン (全店舗) : トニー・カネーン応援席を除き指定席券のお取り扱いはありません。店内のマルチコピー端末で購入可能です。
- ファミリーマート (全店舗) : 店内のFami ポート、ファミネットにて購入可能です。
- am/pm (一部店舗を除く)
- サークルK
- サンクス

■車でご来場の場合

●常磐自動車道

- ①水戸北スマートインター(ETC専用)から約30分
- ②水戸インターから約40分
- ③那珂インターから約40分

友部ジャンクション經由北関東自動車道

- ④友部インターから約50分
- ⑤笠間西インターから約50分
- ⑥桜川筑西インターから約60分

●東北自動車道

- ⑦鹿沼インターから約90分
- ⑧宇都宮インターから約90分

栃木都賀ジャンクション經由北関東自動車道

- ⑨真岡インターから約50分
- ⑩宇都宮上三川インターから約70分

※所要時間は交通事情により異なりますので、目安としてご利用ください。

休日の高速道路料金が
¥1000になり
水戸北スマートICが便利です



■電車でご来場の場合 ※料金は片道です。

●JR東北新幹線ご利用の場合

- 東京駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス …… 5,790円
 - 上野駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス …… 5,590円
 - 大宮駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス …… 4,570円
- ※ 決勝日19日(雨天予備日20日含む)は臨時直行バスが随時運行されます。

●JR東北新幹線、水戸線、真岡鉄道ご利用の場合

- 東京駅～小山駅(水戸線乗換)～下館駅(真岡鉄道乗換)～茂木駅下車 茂木駅よりバス …… 5,080円
- 上野駅～小山駅(水戸線乗換)～下館駅(真岡鉄道乗換)～茂木駅下車 茂木駅よりバス …… 4,880円
- 大宮駅～小山駅(水戸線乗換)～下館駅(真岡鉄道乗換)～茂木駅下車 茂木駅よりバス …… 3,530円

●JR常磐線ご利用の場合

- 特急スーパーひたち/上野駅～水戸駅下車 水戸駅北口よりバス …… 5,010円
- 普通/上野駅～水戸駅下車 水戸駅北口よりバス …… 3,710円

●JR東北本線快速ラビット号ご利用の場合

- 上野駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス …… 3,390円
- 大宮駅～宇都宮駅下車 宇都宮駅西口よりバス …… 2,780円

※ 上記エリアマップは、ツインリンクもてぎ報道関係者専用サイトからダウンロードいただけます。

